

2023年10月11日

地盤工学会関西支部会員各位

公益社団法人 地盤工学会関西支部
支部長 芥川 真一

地盤工学会関西支部 2024年度新規研究委員会の公募について

拝啓

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて地盤工学会関西支部では、関西地域の地盤技術向上を目指して、現在下記の2つの研究委員会が活動しています。

1. 夢洲の地盤性状と沈下性状に関する研究委員会（委員長：大島昭彦・大阪公立大学）
2. 斜面災害リスク軽減のための4D多層型ハザードマップの構築とその利活用方法に関する研究委員会
（委員長：鳥居宣之・神戸市立工業高等専門学校）

上記、1.の委員会については、今年度で3年間の委員会活動を終了する予定となっています。そこで、関西支部では来年度（2024年度）、新たな研究委員会の立ち上げを企画しているところです。

つきましては、新研究委員会の立ち上げにあたり、関西支部会員の皆様から関西地域に関係する地盤工学のテーマ等についてご意見（このような委員会があったらいいのでは）やご提案をいただき、それらを参考にして新規委員会を発足させたいと考えています。テーマ等に関するご意見、または、新たな研究委員会（委員会名称、委員長の氏名と所属および活動内容等（キーワード程度でも結構です））のご提案がございましたら、ご連絡をお願い申し上げます。書式は問いません。

なお、締め切りは2023年11月30日迄とさせていただきます。

ご連絡は電子メール（office@jgskb.jp）又はFAX（06-6946-0383）で支部宛にご送信頂きますようお願い申し上げます。

研究委員会設立の目的：土質・地盤に関する研究推進や人的交流を一層深め、支部内の活動を活発にする。

応募資格：委員長は支部地域に在住の地盤工学会個人会員であること。（公募もしくは幹事会の推薦）

活動期間：2024年度から2026年度までの3年間。

活動予算：100万円（3年間）

研究委員会設立：公募、幹事会推薦の研究の中から幹事会が1件選出し、商議員会の承認を受ける。

委員選出：研究委員会設立後、委員長、委員、幹事会または会員の推薦により、原則として個人会員の中から選出する。

運営等：研究委員会設立の目的を達成するために、委員会企画による講演会、講習会等の事業を行う。委員会の事業計画および収支予算については、幹事会の審議を経て、商議員会の承認を受ける。幹事会の求めに応じて、幹事会において活動内容および会計報告を行う。

敬具

連絡先：公益社団法人地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-5-7 ストックビル天満橋 801 号

TEL: 06-6946-0393 FAX: 06-6946-0383

E-mail: office@gskb.jp URL <http://www.jgskb.jp>